



早坂奈那子ちゃん
 (平成28年11月11日生・宮園)
 お父さん 敦 さん
 お母さん 光子 さん

お兄ちゃんにあやされるととっても機嫌になる奈那子と、たくさんの人からたくさんのお愛情をもらって、思いやりのある優しい子に育ってほしいと願っています。



二階堂 彩ちゃん
 (平成28年11月7日生・宮園)
 お父さん 司 さん
 お母さん 詩織 さん

わが家の第二子です。さちちゃんはお姉ちゃんが好きで、最近はお姉ちゃんとお話したりお家にあるプラントで遊んでもらって毎日笑顔で元気に育っています。これからも姉妹二人で仲良く元氣、笑顔、優しく育ってね。



まちの魅力“再発見”シリーズ No.1 「幌延ビジターセンター」

幌延町の魅力やすばらしさを町民の皆さんに広く知っていただくため、町内の観光スポットや見どころをシリーズで紹介します。既に見たことがある場所も、季節や天気によって景色や感じ方は大きく変わります。「まちの魅力」を探しに出かけましょう。

今月号は、下沼にある利尻礼文サロベツ国立公園「幌延ビジターセンター」を紹介します。センター内にはサロベツ原野に息づく動植物の生態を、映像や写真などで分かりやすく紹介する展示コーナーや観察用の望遠鏡が設置されています。また、センター前からパンケ沼まで片道約3kmの自然探勝路(木道)があり、多くの植物や野鳥を見ることもできます。



利用時間:9:00~17:00(5~10月(無休))、冬期間閉鎖(11~4月)入館無料

ほろのべの裏窓

7月はぐずつとした天気が続きましたが、気温はぐんぐん上がっていき、冷たい食べ物や飲み物が恋しくなりました。季節の変わり目、お祭りがたくさんあります。お祭りの準備がはかばかしく始まっています。この時期は、お祭りの準備がはかばかしく始まっています。この時期は、お祭りの準備がはかばかしく始まっています。この時期は、お祭りの準備がはかばかしく始まっています。

鳥のさえずりと風が揺れる草花が日々の忙しさを忘れてくれる、とつても心地よい時間を過ごすのもいいですね。湿度も高く、夏はもうすぐです。今年度は、「幌延は今年度もいいですね」という思いが強い一面が見られます。

● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●
 総務財政課総務グループ
 電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811



男 1,229(+5)
 女 1,180(+6)
 計 2,409(+11)

(平成29年6月末日現在)
 ※()内は前月比

世帯数 1,267(+1)

秘境駅：雄信内駅

～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は、築90年以上と云われる駅舎の雄信内駅です。



栄えていた頃の面影を残す、手書き看板と、大正14年開業の雄信内駅舎



※雄信内駅を通過する、下り特別急行 サロベツ1号 稚内行

平成29年(2017)6月28日(水)くもり/むしあつ
 この駅名のひびきか面白く5年位前に電車に乗っていた時、知りました。いつか下車してみたいと想い、今、実現しました。紋穂内エキから来ました。これから12:07に乗ります。約2時間あったという間すごしました。いろいろな発見があり、楽しかったです。一関 O O ゆかり
 PS.雄信内駅は「おのぶない」駅で、地名は「おのぶない」なのですね!!

あ、今、ダンブが来ました。ちょっと建物ゆれました。木造駅舎を是非[木造駅舎遺産]のような形で保存してほしい!!これしてしまうのはあまりにも悲しい。維持は大変なことばかりです。

<<取材記者・鉄道大好き T>>

5年越しの、ご来駅。雄信内駅に強い想いを抱かれている方々の方々ですね! 記者も町内8駅の内、一番好きな駅です。ザ・昭和ともいえるべき、国有鉄道時代は木造駅舎が代表的な駅舎の形として、君臨していた時がありましたが、近年では駅員無配置駅が増え、老朽化のために解体され、かつて貨物列車最後尾に連結されていた車掌車のリサイクル販売倉庫の駅が多くなりました。上下列車の行き違いや積雪期の除雪拠点としての使用が無ければ、ここも貨車駅(通称ダルマ・ヨタロウ)になっていたかもしれません。風情ある駅舎のまま維持される事を願ってやみません。駅所在地は、天塩川対岸の天塩郡天塩町オノブナイとの混同を避けるため、天塩郡幌延町雄興とされているようです。南側には下平隧道(トンネル)開通以前の旧線の下平鉄橋跡(現町道⇒川を渡らない橋=下平橋)・上雄信内駅跡もあります。